

年 月 日

結核医療費公費負担・東京都医療費助成申請書

保健所長 殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条の2の規定により医療費公費負担を申請します。 申請者氏名 _____ 申請者住所 _____ 電話 () _____

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行細則第19条に基づく医療費助成(新規認定・更新)を申請します。 患者との関係 _____ 申請者個人番号 _____

患者の個人番号 _____ (申請者が患者本人である場合は、左欄に記入)

フリガナ _____ 男・女 _____ 生年月日 _____ 年 月 日(歳) _____ 保健所記入欄 発生動向調査コード _____

患者氏名 _____

住所 _____ 電話 _____

保険種類 1 社保本人 2 社保家族 3 国保 4 後期高齢 5 生保(受給中) 6 生保(申請中) 7 自費・その他() 8 不明 _____ 保険の種類 _____

添付エックス線写真の枚数 _____ 枚 貴院カルテNo. _____

診断書

I 病名 _____ 診断名 _____

1 _____ 2 _____ 3 _____

II 経過 _____

(1) 発病の時期 _____ 年 月 日 (2) 初診の時期 _____ 年 月 日

(3) 診断の時期 _____ 年 月 日 (4) 医療開始時期 _____ 年 月 日

III 現在の受診状況 _____

(1) 1 入院中 _____ 2 外来治療中 _____

入院年月日 _____ 年 月 日

(2) 入院理由(結核・結核外 [_____]) _____

(3) 合併症 _____

1 じん肺 2 糖尿病 3 低肺機能 4 肝障害 5 高血圧症 6 その他() _____

(4) 非定型抗酸菌症 1 有 2 無 _____

IV 治療方針 _____

1 化学療法のみでよい。

2 一応化学療法を実施した上で、その後の方針を決める。

3 外科的療法を実施する(化学療法では効果が期待できない。)

4 化学療法、外科的療法とも効果が期待できないが、悪化防止のため化学療法を実施する。

5 その他() _____

V 化学療法終了の時期 _____

1 この申請を最後として化学療法を終了する。

2 治療をなお継続する必要がある。

3 次のように考えるが、感染症の診査に関する協議会の意見を聞きたい(終了・継続)。

化学療法の開始日 (年 月)(中断又は再治療の場合は再開日)

VI ツベルクリン反応・QFT等 _____ (×) _____

(1) ツベルクリン反応(最新のもの) _____

(2) ツベルクリン反応陽転時期 _____ 年 月

(3) BCG接種歴 1 有(年 月 ごろ) 2 無 3 不明

(4) リンパ球の菌特異蛋(たん)白刺激による放出インターフェロニンγ試験 (QFT等) _____

1 陽性 2 判定保留 3 陰性 4 判定不可 5 結果不明 6 未実施

VII 結核に関する既往医療 _____

(1) 今回の治療 1①初回治療 ②継続治療 2 再治療 3 不明

(2) 再治療の場合、既往医療 _____

年 月～ 年 月 INH RFP PZA SM EB LVFX その他(): 医療機関名() _____

年 月～ 年 月 INH RFP PZA SM EB LVFX その他(): 医療機関名() _____

年 月～ 年 月 INH RFP PZA SM EB LVFX その他(): 医療機関名() _____

VIII 今回の治療内容 _____

(1) 化学療法 _____ 年 月 日から 抗結核薬() 剤使用

1 INH 2 RFP 3 RBT 4 PZA 5 SM 6 EB 7 LVFX 8 KM 9 TH 10 EVM

11 PAS 12 CS 13 DLM 14 BDQ 15 その他() _____

1 から 15 までのうち局所療法に用いるもの() _____

(2) 副腎(じん)皮質ホルモン剤の使用の有無 1 有(薬品名 _____) 2 無

(3) 外科的療法 1 肺結核 2 結核性膿(のう)胸 3 泌尿器結核 4 骨関節結核 5 その他() _____

方法等 [_____]

手術予定(実施)時期(年 月 日)

外科手術の為の入院 日間(術前 日から 術後 日まで)

IX 検査 _____

(1) 菌所見(検査中のものは、当該検査の欄へその旨を御記入ください。)

検体記号1—(1)痰(たん) 1—(2)胃液 1—(3)喉(こう)頭粘液 2—(1)気管支洗浄液

2—(2)経気管支肺生検 3 尿 4 膿(うみ) 5 穿(せん)刺液

6—(1)組織 6—(2)他() _____

検体採取年月日	塗抹	培養	病原体	同定の方法: PCR法等(検体記号)	検体採取年月日	塗抹	培養	病原体	同定の方法: PCR法等(検体記号)
/ /			菌	法()	/ /			菌	法()
/ /			菌	法()	/ /			菌	法()
/ /			菌	法()	/ /			菌	法()

(2) 菌陰性化時期 _____ 年 月 日

(3) 薬剤耐性試験成績

	治療開始時/実施 年 月	最新(実施 年 月)
SM	μg/ml(耐性・感受性)	μg/ml(耐性・感受性)
INH	μg/ml(耐性・感受性)	μg/ml(耐性・感受性)
RFP	μg/ml(耐性・感受性)	μg/ml(耐性・感受性)
EB	μg/ml(耐性・感受性)	μg/ml(耐性・感受性)
	μg/ml(耐性・感受性)	μg/ml(耐性・感受性)
	μg/ml(耐性・感受性)	μg/ml(耐性・感受性)

X 最新のエックス線及びCT所見 _____

(1) エックス線写真略図及びその他の所見 (肺外結核の場合も同様)



(2) 撮影時期 _____ 年 月 日

(3) 学会分類

部位	①r	②l	③b	④該当なし
性状	①I	②II	③III	④Pl ⑤H
拡がり	⑥Op	⑦IV	⑧V	⑨O
	①1	②2	③3	④該当なし

(4) CT所見 (必要に応じ) _____ 撮影時期: _____ 年 月 日

備考 _____

年 月 日 _____

医療機関所在地 _____

医療機関の名称 _____ 電話 () _____

医師名 _____ ※署名又は記名押印のこと

注意1 該当する文字については、その文字(頭数があるときは、その数字とする。)を○で囲んでください。

2 生活保護を受けている患者その他これに準ずる者の場合は、この申請書を2部(1部は写し)提出してください。

3 継続申請する場合は、エックス線写真その他関係書類を添えて、患者票の有効期限の2週間前までに必ず住所を所管する保健所長宛て再申請してください。

保健所記入欄 発生動向調査コード _____

治療区分 _____

結核薬 _____

副腎(じん)皮質ホルモン _____

最新塗抹 _____

最新培養 _____

1 陽性 2 陰性 3 検査中 4 未実施 5 不明

1 陽性 2 陰性 3 検査中 4 未実施 5 不明 6 非定型抗酸菌

検体の種類 _____

薬剤耐性 _____

1 INH, RFP 2 INHのみ 3 RFPのみ 4 その他のみ 5 耐性なし 6 不明

学会分類 _____

部位 _____

性状 _____

拡がり _____